

このたび、広島大学はフランス語文学、比較文学、比較文化研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用する教員1名（准教授又は助教）を国際公募します。

この公募により雇用する教員の職名は、採用時の業績審査により、准教授（テニュア（終身在職権））、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定します。テニュアトラック教員として雇用された場合で、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授としてテニュア（終身在職権）を取得できる新たなポストとなっています。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標（<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>）にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



2021年11月5日

関係各位

広島大学大学院人間社会科学研究科長  
小林 信一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属）  
広島大学学術院（大学院人間社会科学研究科人文学プログラム）
2. 職名・人員  
准教授又は助教 1名  
※採用時の業績審査により、テニュア教員（准教授）、テニュアトラック教員（准教授、助教）のいずれかに決定
3. 採用予定年月日  
2022年4月1日
4. 任期又は有期雇用契約期間  
【テニュアトラック制適用の場合】  
7年（テニュアトラック准教授が准教授のテニュアを取得する場合）  
5年（テニュアトラック助教が准教授のテニュアを取得する場合）
  - (1) 広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6月前までに准教授でのテニュアを付与するかどうかのテニュア審査を行い、これに合格すればテニュアを付与します。テニュア審査は、中間審査及び最終審査により行います。
  - (2) 最終審査の結果、テニュアを付与しなかったときは、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。
  - (3) テニュアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニュアトラック期間を一定期間延長することができます。
5. 専門分野  
フランス語文学、比較文学（フランス語文学に関係すること）、比較文化（フランス語圏

の文化に関係すること)

#### 6. 担当科目

- (1) 教養教育科目:「インテンシブ・フランス語」(フランス語)等
- (2) 学部(専門教育科目):「20世紀フランス文学演習」(文学部)「フランス語学特別演習」(文学部)「フランス語作文」(文学部)「卒業論文指導」(文学部)「フランス語中級会話演習」(総合科学部)「フランス語上級会話演習」(総合科学部)(使用言語は全てフランス語)等
- (3) 大学院(博士課程前期):「フランス語文学研究」「フランス語文学批評研究」「フランス語圏文化論演習」「特別研究」(使用言語は全てフランス語)等
- (4) 大学院(博士課程後期):特別研究(フランス語)等
- (5) この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。

#### 7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。
- (2) 准教授の場合は、著書(単著)1冊以上または論文10編(うちレフェリー付論文3編以上を含む)以上の業績を有すること。助教の場合は、論文3編以上の業績を有すること。
- (3) 大学院における博士課程前期ないし博士課程後期の教育・研究指導ができること。
- (4) フランス語を母語とする者。フランス語を母語としない場合は、ネイティブスピーカーと同程度の語学力を有する者
- (5) 担当科目について、教職課程認定上必要とされる教育又は研究上の業績を有していること。

※日本語で教育・研究指導及び学内業務ができることが望ましい。

#### 8. 応募書類

- (1) 履歴書(指定様式)を使用,写真貼付。過去5年間に広島大学で雇用(TA, RA, 研究員等を含む)されたことがある場合は、漏らさず記載してください。
  - (2) 研究業績一覧(各研究業績に番号を付け、審査付論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に\*印を付けること。)
  - (3) 主要な研究業績5点(別刷又はコピー、著書)
  - (4) 教育上の主要な業績
  - (5) 最近5年間における外部資金の獲得状況
  - (6) 研究・教育に対する抱負と中長期計画(2,000~3,000字)
- ※※上記(1)~(9)の応募書類は、紙媒体と電子ファイル(WordファイルまたはPDFファイル、CD-ROM または USB メモリに保存)の両方を提出すること。ただし、研究業績の現物のうち書籍については、この限りでない。

#### 9. 応募期限

2021年12月15日(水)17:00(日本標準時)(必着)

#### 10. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム長 友澤 和夫



※封筒の表に「大学院人間社会科学研究科人文学プログラム（フランス語文学）教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

11. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、フランス語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態

- (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45（専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1日7時間45分、1週間38時間45分働いたものとみなされます。）
- (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
- (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給与等

- (1) 採用となった方には、新年俸制Ⅱが適用されます。
- (2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

14. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

15. 募集者名

国立大学法人広島大学

16. その他

- (1) 試用期間：あり（6月間）
- (2) 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。
- (3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
- (4) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定めています。人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象といたします。本公募で適用する採用最低基準は以下のURLに掲載しています。  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>

- (5) 本学では、国際化の進展を図ることを目的に、外国人教員（日本国籍以外の国籍を有するもの）の採用を促進しております。
- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。  
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

17. 問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科人文学プログラム教授 宮川 朗子

TEL:082-424-6692 FAX:082-424-6692

E-mail: [akikomiy@hiroshima-u.ac.jp](mailto:akikomiy@hiroshima-u.ac.jp)

Hiroshima University (HU) herewith makes an open international job offer and seeks to appoint Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System in the research area of French literature, Comparative literature, Comparative studies of culture. This position is based on the 'Policy for recruiting/cultivating excellent faculty members'. The university introduced this policy to create a secure environment in which junior-positioned faculty members can concentrate on their research/education.

The post above has been newly created at HU to enable the promotion of the applicant to the senior position of Associate Professor on the condition that he/she passes the tenure-track review before the tenure-track period expires. Such a system assumes that the recruited person will settle down in one place so that he/she can dedicate himself/herself to research and education in accordance with his/her proposed research.

Therefore, when processing an application for recruitment, we evaluate not only each applicant's performance on research/education, but also the contents and the scope of his/her research plan. Thus, we assess whether or not the applicant's research plan is mid-to-long term (i.e. about 10 years) in scope, exceeding the tenure-track period. At the time of the review for the tenured promotion, we comprehensively evaluate the applicant's achievements during his/her term at HU and the future prospect of his/her research.

HU provides startup support money for assistant professors. By assigning a mentor to each newly-recruited faculty member on tenure track, HU continues to develop an environment where such faculty member can engage himself/herself in research activities independently. In case the recruited member does not secure tenure, he/she will be able to extend his/her term of employment for up to one year as a specially appointed faculty member. The special appointment starts on the day following the end date of the existing employment contract for the tenure-track position.

We are looking forward to welcoming those who are prepared to go along with the principles, long-term vision and medium-term target of HU (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/about>), and who are motivated and can play key roles by committing themselves to research and education at HU.

Mitsuo Ochi, President of Hiroshima University

Please refer to the following URL for details about personnel system reform of Hiroshima University.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo>

Date: November 5, 2021

Faculty Open Position(s)

1. Affiliation (Appointment)

Academy of Hiroshima University (Graduate School of Humanities and Social Sciences)

2. Position(s) and the number of opening(s)

Associate Professor or Assistant Professor , one (1)

(Depending on the result of the performance reviews of the applicant at the time of employment, he/she may be decided on any of the following titles: Associate Professor with tenure; Associate Professor/Assistant Professor on Tenure Track System)

3. Commencing date of employment

April, 1<sup>st</sup> , 2022

4. Terms of employment

Tenure-track position(s) Period of employment

- 7 years (in case that tenure-track Associate Professor gets promoted to tenured Associate Professor)
- 5 years (in case that tenure-track Assistant Professor gets promoted to tenured Associate Professor)

- (1) Tenure-track faculty members will undergo a tenure review at least six (6) months or more in advance of the expiration date of appointment, and those who have successfully passed the review process will be granted tenure along with promotion either to associate professor.
- (2) Granting a candidate for tenure is subject to two reviewing process: an intermediate and final review. If a candidate is not granted tenure in final review, he/she will be dismissed from the university upon completion of the term of appointment.
- (3) If a candidate has taken a leave because of some life events such as delivering a baby, child-raising and caregiving, he/she may extend the term of appointment up to certain period according to the length of such leave.

5. Field of specialization

French Literature, Comparative literature or comparative studies of culture with a French/Francophone emphasis

6. Teaching responsibilities

- (1) Undergraduate level (general education courses): Intensive French, etc.
- (2) Undergraduate level (discipline specific courses): Seminar in 20<sup>th</sup> Century French literature, Seminar on French language and literature, French composition, Guidance on graduation thesis, Intermediate course in French language, Advance course in French language etc.
- (3) Graduate level (master's programs): Study on Francophone literature, Study of Francophone literary criticism, Seminar on Francophone civilizations, Special research etc.
- (4) Graduate level (doctoral programs): Special research, etc.
- (5) In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

## 7. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
  - (2) More than one book (monograph) published or more than published ten academic papers (including more than three refereed papers) for applicant for Associate Professor. More than three papers for applicant for Assistant Professor
  - (3) Be able to supervise graduate students in a master's and/or doctoral program(s) in preparation of thesis/dissertation
  - (4) Native speaker of French, or non-native speakers of French who have native-level proficiency in French
  - (5) have sufficient teaching experience or have published works concerning pedagogy
- \* Some proficiency in the Japanese language to perform duties would be appreciated.

## 8. Application materials required

- (1) Resume (see attached file)  
If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (\*) to the numbers of your five major publications or presentations.)
- (3) Five major publications or presentations
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) List of acquired external funding over the last five years
- (6) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research as well as your mid- to long-term research plan in approximately 2,000-3,000 words, should you take this position.)



\* Applicants are requested to submit all documents (except books) in Word or PDF files on a CD-ROM or a USB memory stick, in addition to the hardcopies outlined above.

#### 9. Application deadline

All application materials must reach us by 05:00 pm on December 15th, 2021 (Japan time)

#### 10. Please send all application documents to the following address

Dean, Hiroshima University Graduate School of Humanities and Social sciences  
(Humanities program), Kazuo Tomozawa

1-2-3 Kagamiyama, Higashi-hiroshima 739-8522, JAPAN

- \* Print in red "Application documents for faculty open position in the Graduate School of Humanities and Social sciences, Humanities program, French literature" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

#### 11. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, we will conduct simulated lessons in French. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.
- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

#### 12. Employment status

- (1) If you are agreeable to the application of the Discretionary Labor System for Professional Work, you are deemed to work for 7 hours and 45 minutes a day. If not, working hours are from 8:30 to 17:00 (from Monday to Friday) and break time is from 12:00 to 12:45.
- (2) Workdays are from Monday to Friday (excluding public holidays) in principle.
- (3) Holidays are Saturdays, Sundays and public holidays in principle.

#### 13. Salary, etc.

- (1) The annual salary system (II) which enforced in October 2021 will be applied to the successful candidates.
- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

#### 14. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

#### 15. Employer

Hiroshima University

#### 16. Miscellaneous

- (1) Probationary employment period: six (6) months
- (2) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (3) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center and institute.
- (4) For each specialized field of faculty, Hiroshima University has defined Minimum standards for hiring new faculty ("the minimum standards"). We use the minimum standards for the initial screening process of the applicants, and only those who have cleared the minimum standards will qualify as the candidates for the post concerned. The minimum standards used for this international job offer can be viewed by clicking the following URL link.  
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/kyoinkobo/>
- (5) Hiroshima University facilitates the adoption of foreign faculty members (those who are nationals of a country other than Japan) with the aim of promoting globalization of the university.
- (6) HU provides other employment information (research job, desk job and etc.).  
If your spouse wishes to work for HU, please refer to the following URL link.  
employment information: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/employment/>

#### 17. Contact

Akiko Miyagawa

Hiroshima University Graduate School of Humanities and Social sciences, Humanities program

**Tel: (+81) (0)82-424-6692**

**Fax: (+81) (0)82-424-6692**

**E-mail: [akikomiy@hiroshima-u.ac.jp](mailto:akikomiy@hiroshima-u.ac.jp)**